

# ロシア・ボンド・オープン (毎月決算型)

## 運用報告書(全体版)

第73期 (決算日 2023年9月6日)

第74期 (決算日 2023年10月6日)

第75期 (決算日 2023年11月6日)

第76期 (決算日 2023年12月6日)

第77期 (決算日 2024年1月9日)

第78期 (決算日 2024年2月6日)

(作成対象期間 2023年8月8日～2024年2月6日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2017年8月7日～2025年8月6日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ロシア債券マザーファンドの受益証券
	ロシア債券マザーファンド	ロシア・ルーブル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan ロシア	GBI-EM (円換算)	公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
49期末(2021年9月6日)	9,608	30	0.8	11,334	0.8	94.3	—	49
50期末(2021年10月6日)	9,553	30	△ 0.3	11,331	△ 0.0	95.7	—	49
51期末(2021年11月8日)	9,574	30	0.5	11,459	1.1	96.8	—	49
52期末(2021年12月6日)	9,106	30	△ 4.6	10,944	△ 4.5	96.6	—	47
53期末(2022年1月6日)	9,121	30	0.5	10,968	0.2	96.2	—	47
54期末(2022年2月7日)	8,644	30	△ 4.9	10,530	△ 4.0	95.2	—	45
55期末(2022年3月7日)	1,801	0	△ 79.2	726	△ 93.1	38.0	—	10
56期末(2022年4月6日)	2,312	0	28.4	567	△ 21.9	42.3	—	13
57期末(2022年5月6日)	2,881	0	24.6	1,332	134.8	46.0	—	16
58期末(2022年6月6日)	1,141	0	△ 60.4	1,480	11.2	—	—	6
59期末(2022年7月6日)	1,140	0	△ 0.1	2,093	41.4	—	—	6
60期末(2022年8月8日)	1,138	0	△ 0.2	5,131	145.1	—	—	6
61期末(2022年9月6日)	1,138	0	0.0	6,917	34.8	—	—	6
62期末(2022年10月6日)	1,137	0	△ 0.1	7,288	5.4	—	—	6
63期末(2022年11月7日)	1,135	0	△ 0.2	11,287	54.9	—	—	6
64期末(2022年12月6日)	1,134	0	△ 0.1	9,429	△ 16.5	—	—	6
65期末(2023年1月6日)	1,133	0	△ 0.1	5,753	△ 39.0	—	—	6
66期末(2023年2月6日)	1,132	0	△ 0.1	3,226	△ 43.9	—	—	6
67期末(2023年3月6日)	1,130	0	△ 0.2	1,416	△ 56.1	—	—	6
68期末(2023年4月6日)	1,130	0	0.0	1,390	△ 1.8	—	—	6
69期末(2023年5月8日)	1,129	0	△ 0.1	1,606	15.5	—	—	6
70期末(2023年6月6日)	1,128	0	△ 0.1	1,708	6.4	—	—	6
71期末(2023年7月6日)	1,126	0	△ 0.2	9,411	450.9	—	—	6
72期末(2023年8月7日)	1,126	0	0.0	8,553	△ 9.1	—	—	6
73期末(2023年9月6日)	1,125	0	△ 0.1	7,717	△ 9.8	—	—	6
74期末(2023年10月6日)	1,123	0	△ 0.2	8,062	4.5	—	—	6
75期末(2023年11月6日)	1,122	0	△ 0.1	9,132	13.3	—	—	6
76期末(2023年12月6日)	2,942	0	162.2	9,420	3.2	—	—	16
77期末(2024年1月9日)	2,939	0	△ 0.1	9,222	△ 2.1	—	—	16
78期末(2024年2月6日)	2,937	0	△ 0.1	11,435	24.0	—	—	16

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ロシア(円換算)は、JPMorgan GBI-EM ロシア(ロシア・ルーブルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GBI-EM ロシア(ロシア・ルーブルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

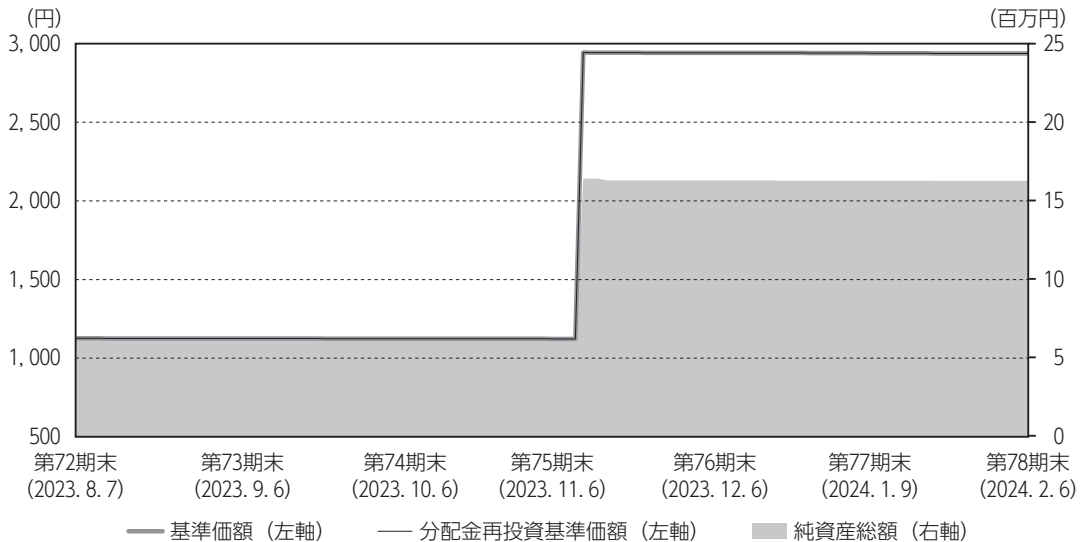
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第73期首：1,126円

第78期末：2,937円（既払分配金0円）

騰落率：160.8%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

当作成期首より、ロシア債券の評価をゼロとしてまいりましたが、当作成期中、ゼロより高い価格ですべての債券の売却ができたため、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン ロシア (参考指数)	G B I - E M (円換算)	公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第73期	(期首) 2023年 8月 7日	1,126	—	8,553	—	—	—
	8月末	1,125	△ 0.1	7,785	△ 9.0	—	—
	(期末) 2023年 9月 6日	1,125	△ 0.1	7,717	△ 9.8	—	—
第74期	(期首) 2023年 9月 6日	1,125	—	7,717	—	—	—
	9月末	1,123	△ 0.2	8,174	5.9	—	—
	(期末) 2023年10月 6日	1,123	△ 0.2	8,062	4.5	—	—
第75期	(期首) 2023年10月 6日	1,123	—	8,062	—	—	—
	10月末	1,123	0.0	9,158	13.6	—	—
	(期末) 2023年11月 6日	1,122	△ 0.1	9,132	13.3	—	—
第76期	(期首) 2023年11月 6日	1,122	—	9,132	—	—	—
	11月末	2,942	162.2	9,507	4.1	—	—
	(期末) 2023年12月 6日	2,942	162.2	9,420	3.2	—	—
第77期	(期首) 2023年12月 6日	2,942	—	9,420	—	—	—
	12月末	2,940	△ 0.1	9,349	△ 0.8	—	—
	(期末) 2024年 1月 9日	2,939	△ 0.1	9,222	△ 2.1	—	—
第78期	(期首) 2024年 1月 9日	2,939	—	9,222	—	—	—
	1月末	2,937	△ 0.1	11,476	24.4	—	—
	(期末) 2024年 2月 6日	2,937	△ 0.1	11,435	24.0	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023. 8. 8 ~ 2024. 2. 6)

### ■債券市況

ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受け、ロシア債券については非居住者による取引や取引後の受渡しが困難な状況が続く中、引き続き換金性枯渇の長期化が見込まれたことから、当作成期首よりロシア国債の評価をゼロとしてまいりました。また、ロシア債券の利息についても支払期日に決済が確認されておらず、利息支払いの見通しが立たなかったため、未収利息についても評価をゼロとしました。

### ■為替相場

ロシア・ルーブルは対円で上昇（円安）しました。

ロシア中央銀行が利上げを実施したことに加え、紅海における紛争の影響により原油価格が反発したことを受けて、ロシア・ルーブルは対円で上昇しました。

### ■国内短期金融市況

日銀のマイナス金利政策の影響により、短期の国債利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。ただし、ロシア金融市場の流動性が正常化し、ロシア国債の評価が可能となるまでは、円キャッシュを中心とした運用を行います。ロシア金融市場の流動性が正常化した際には、金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

### ■ロシア債券マザーファンド

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。ただし、ロシア金融市場の流動性が正常化し、ロシア国債の評価が可能となるまでは、円キャッシュを中心とした運用を行います。ロシア金融市場の流動性が正常化した際には、金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 8 ~ 2024. 2. 6)

## ■当ファンド

主として、「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資しました。また、ロシア国債の評価をゼロとしてまいりました。かかる状況下において、弊社ではロシア債券の売却を継続的に試みてまいりましたが、当作成期中、適正な手続きによる取引が可能な機会があり、ゼロより高い価格ですべての債券の売却ができたため、基準価額は上昇しました。

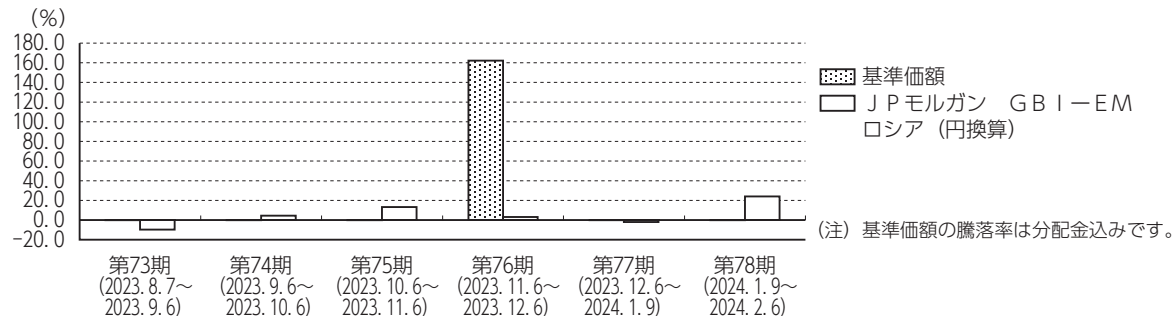
## ■ロシア債券マザーファンド

主として、ロシア・ルーブル建債券に投資しました。ただし、ロシア国債の評価をゼロとしていたことや債券の全売却により、当作成期の債券組入比率は0%で推移し、円キャッシュでの運用が中心となりました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はロシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期は、債券保有時はロシア市場の混乱により継続的な分配を行うことが困難であったため、債券売却後は利回りがゼロであることを考慮し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2023年 8 月 8 日 ～2023年 9 月 6 日	2023年 9 月 7 日 ～2023年10月 6 日	2023年10月 7 日 ～2023年11月 6 日	2023年11月 7 日 ～2023年12月 6 日	2023年12月 7 日 ～2024年 1 月 9 日	2024年 1 月10日 ～2024年 2 月 6 日
当期分配金(税込み) (円)	—	—	—	—	—	—
対基準価額比率 (%)	—	—	—	—	—	—
当期の収益 (円)	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,807	2,807	2,807	2,807	2,807	2,807

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざすことを基本とするファンドですが、当面は円キャッシュを中心とした運用を行う方針です。

### ロシア債券マザーファンド

当ファンドは、ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資することを基本とするファンドですが、当面はロシア国債の流動性の低さや経済制裁による規制の影響から、円キャッシュを中心とした運用を行う方針です。引き続き、ロシアを取り巻く状況を注視していきます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第73期～第78期 (2023. 8. 8～2024. 2. 6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	8円	0.406%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,989円です。
(投 信 会 社)	(0)	(0.005)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.085	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.083)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	10	0.491	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

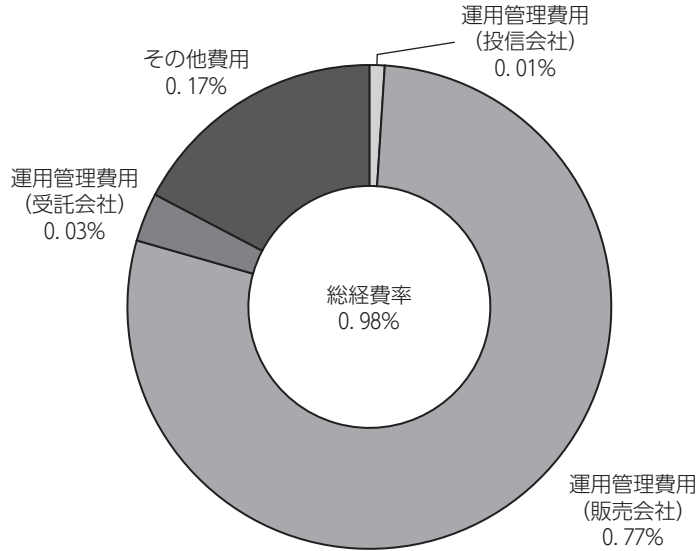
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.98%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月8日から2024年2月6日まで)

決算期	第73期～第78期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ロシア債券マザーファンド	—	—	743	212

(注) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月6日)、(2023年10月6日)、(2023年11月6日)、(2023年12月6日)、(2024年1月9日)、(2024年2月6日)現在

項目	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末
<b>(A) 資産</b>	<b>6,281,059円</b>	<b>6,271,919円</b>	<b>6,267,749円</b>	<b>16,307,877円</b>	<b>16,297,402円</b>	<b>16,279,350円</b>
コール・ローン等	24,182	20,012	15,842	82,250	89,286	85,303
ロシア債券マザーファンド (評価額)	6,256,877	6,251,907	6,251,907	16,225,627	16,208,116	16,194,047
<b>(B) 負債</b>	<b>4,200</b>	<b>4,230</b>	<b>4,400</b>	<b>10,156</b>	<b>12,583</b>	<b>10,477</b>
未払信託報酬	4,170	4,170	4,309	9,983	12,308	10,118
その他未払費用	30	60	91	173	275	359
<b>(C) 純資産総額 (A-B)</b>	<b>6,276,859</b>	<b>6,267,689</b>	<b>6,263,349</b>	<b>16,297,721</b>	<b>16,284,819</b>	<b>16,268,873</b>
元本	55,799,296	55,799,296	55,799,296	55,405,720	55,404,044	55,401,163
次期繰越損益金	△ 49,522,437	△ 49,531,607	△ 49,535,947	△ 39,107,999	△ 39,119,225	△ 39,132,290
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>55,799,296□</b>	<b>55,799,296□</b>	<b>55,799,296□</b>	<b>55,405,720□</b>	<b>55,404,044□</b>	<b>55,401,163□</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	1,125円	1,123円	1,122円	2,942円	2,939円	2,937円

\* 当作成期首における元本額は55,799,296円、当作成期間（第73期～第78期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は398,133円です。

\* 第78期末の計算口数当りの純資産額は2,937円です。

\* 第78期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は39,132,290円です。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種類	第72期末	第78期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ロシア債券マザーファンド	49,697	48,954	16,194

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2024年2月6日現在

項目	第78期末	
	評価額	比率
	千円	%
ロシア債券マザーファンド	16,194	99.5
コール・ローン等、その他	85	0.5
投資信託財産総額	16,279	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■損益の状況

第73期 自 2023年8月8日 至 2023年9月6日    第75期 自 2023年10月7日 至 2023年11月6日    第77期 自 2023年12月7日 至 2024年1月9日  
 第74期 自 2023年9月7日 至 2023年10月6日    第76期 自 2023年11月7日 至 2023年12月6日    第78期 自 2024年1月10日 至 2024年2月6日

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
(A) 有価証券売買損益	—円	△ 4,970円	—円	10,088,624円	3円	△ 4,892円
売買益	—	—	—	10,159,183	—	—
売買損	—	△ 4,970	—	△ 70,559	3	△ 4,892
(B) 信託報酬等	△ 4,200	△ 4,200	△ 4,340	△ 10,065	△ 12,410	△ 10,202
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 4,200	△ 9,170	△ 4,340	10,078,559	△ 12,407	△ 15,094
(D) 前期繰越損益金	△ 47,115,077	△ 47,119,277	△ 47,128,447	△ 46,800,348	△ 36,720,680	△ 36,731,181
(E) 追加信託差損益金	△ 2,403,160	△ 2,403,160	△ 2,403,160	△ 2,386,210	△ 2,386,138	△ 2,386,015
(配当等相当額)	( 3,395,237)	( 3,395,237)	( 3,395,237)	( 3,371,289)	( 3,371,187)	( 3,371,012)
(売買損益相当額)	(△ 5,798,397)	(△ 5,798,397)	(△ 5,798,397)	(△ 5,757,499)	(△ 5,757,325)	(△ 5,757,027)
(F) 合計 (C + D + E)	△ 49,522,437	△ 49,531,607	△ 49,535,947	△ 39,107,999	△ 39,119,225	△ 39,132,290
次期繰越損益金 (F)	△ 49,522,437	△ 49,531,607	△ 49,535,947	△ 39,107,999	△ 39,119,225	△ 39,132,290
追加信託差損益金	△ 2,403,160	△ 2,403,160	△ 2,403,160	△ 2,386,210	△ 2,386,138	△ 2,386,015
(配当等相当額)	( 3,395,237)	( 3,395,237)	( 3,395,237)	( 3,371,289)	( 3,371,187)	( 3,371,012)
(売買損益相当額)	(△ 5,798,397)	(△ 5,798,397)	(△ 5,798,397)	(△ 5,757,499)	(△ 5,757,325)	(△ 5,757,027)
分配準備積立金	12,269,784	12,269,784	12,269,784	12,183,636	12,183,268	12,182,635
繰越損益金	△ 59,389,061	△ 59,398,231	△ 59,402,571	△ 48,905,425	△ 48,916,355	△ 48,928,910

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：269円（未監査）

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	0円	0円	395円	0円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,395,237	3,395,237	3,395,237	3,371,289	3,371,187	3,371,012
(d) 分配準備積立金	12,269,784	12,269,784	12,269,784	12,183,241	12,183,268	12,182,635
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	15,665,021	15,665,021	15,665,021	15,554,925	15,554,455	15,553,647
(f) 分配金	0	0	0	0	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	15,665,021	15,665,021	15,665,021	15,554,925	15,554,455	15,553,647
(h) 受益権総口数	55,799,296□	55,799,296□	55,799,296□	55,405,720□	55,404,044□	55,401,163□

## ロシア債券マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型））が投資対象としている「ロシア債券マザーファンド」の決算日（2023年8月7日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2024年2月6日）現在におけるロシア債券マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

### ■ロシア債券マザーファンドの主要な売買銘柄

#### 債 券

(2023年8月8日から2024年2月6日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
		Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.75% 2026/9/16	13,446
		Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 8.5% 2031/9/17	9,545
		Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 6.1% 2035/7/18	2,008

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

2024年2月6日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ロシア債券マザーファンド

## 運用報告書 第6期 (決算日 2023年8月7日)

(作成対象期間 2022年8月9日～2023年8月7日)

ロシア債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ロシア・ルーブル建債券
株式組入制限	信託財産の純資産総額の10%以下

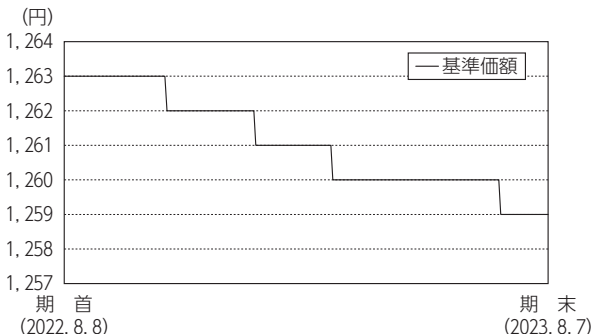
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ロシア債券マザーファンド

### ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		JPMorgan GB I-EM ロシア (円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2022年 8月 8日	1,263	—	5,131	—	—	—
8月末	1,263	0.0	6,924	35.0	—	—
9月末	1,263	0.0	6,514	27.0	—	—
10月末	1,262	△ 0.1	10,448	103.6	—	—
11月末	1,262	△ 0.1	9,488	84.9	—	—
12月末	1,261	△ 0.2	5,997	16.9	—	—
2023年 1月末	1,261	△ 0.2	3,756	△ 26.8	—	—
2月末	1,260	△ 0.2	1,418	△ 72.4	—	—
3月末	1,260	△ 0.2	1,446	△ 71.8	—	—
4月末	1,260	△ 0.2	1,469	△ 71.4	—	—
5月末	1,260	△ 0.2	1,808	△ 64.8	—	—
6月末	1,260	△ 0.2	9,905	93.1	—	—
7月末	1,259	△ 0.3	9,773	90.5	—	—
(期末) 2023年 8月 7日	1,259	△ 0.3	8,553	66.7	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) JPMorgan GB I-EM ロシア (円換算) は、JPMorgan GB I-EM ロシア (ロシア・ルーブルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GB I-EM ロシア (ロシア・ルーブルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

### 【運用経過】

#### ◆基準価額等の推移について

##### 【基準価額・騰落率】

期首：1,263円 期末：1,259円 騰落率：△0.3%

##### 【基準価額の主な変動要因】

ロシア国債の評価をゼロにしていることにより、基準価額はほぼ横ばいで推移しました。

#### ◆投資環境について

##### ○債券市場

ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受け、ロシア債券については非居住者による取引や取引後の受渡しが困難な状況が継続しました。このような状況下、引き続き換金性枯渇の長期化が見込まれたことから、ロシア国債の評価をゼロとしました。

##### ○為替相場

ロシア・ルーブルは対円で下落 (円高) しました。

日銀がイールドカーブ・コントロール (長短金利操作) の長期金利の上限引き上げを実施したことで、市場では事実上の金融引き締めと受け止められ、円高が進行したことから、ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

#### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。ロシア債券市場の流動性が正常化した際には、金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

#### ◆ポートフォリオについて

主として、ロシア・ルーブル建債券に投資しました。ただし、ロシア国債の評価をゼロとしたことにより、当作成期の債券組入比率は0%で推移し、円キャッシュのみでの運用となりました。

#### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はロシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

### 【今後の運用方針】

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。ただし、ロシア金融市場の流動性が正常化し、ロシア国債の評価が可能となるまでは、円キャッシュを中心とした運用を行います。ロシア金融市場の流動性が正常化した際には、金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

## ■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	4 ( 3)
(その他)	( 1)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■ 売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

## ■ 主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

## ■ 組入資産明細表

## (1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちB B格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
ロシア	千ロシア・ルーブル 55,500	千ロシア・ルーブル —	千円 —	% —	% —	% —	% —	% —

(注) 額面金額の単位未満は切捨て。

## (2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	当 期		償還年月日
					評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ロシア	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.5000	千ロシア・ルーブル 23,000	千ロシア・ルーブル —	千円 —	2031/09/17
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.7500	27,000	—	—	2026/09/16
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	6.1000	5,500	—	—	2035/07/18
合 計	銘柄数 金 額	3銘柄		55,500	—	—	

(注) 額面金額の単位未満は切捨て。

## ■ 投資信託財産の構成

2023年8月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 14,848	% 100.0
投資信託財産総額	14,848	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ロシア債券マザーファンド

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,848,000円
コール・ローン等	14,848,000
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	14,848,000
元本	117,906,574
次期繰越損益金	△ 103,058,574
(D) 受益権総口数	117,906,574口
1万口当り基準価額 (C / D)	1,259円

\* 期首における元本額は119,437,612円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,531,038円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

    ロシア・ボンド・オープン (毎月決算型) 49,697,199円  
     ロシア・ボンド・オープン (年1回決算型) 68,209,375円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は1,259円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は103,058,574円です。

### ■損益の状況

当期 自 2022年8月9日 至 2023年8月7日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,284円
支払利息	△ 6,284
(B) その他費用	△ 43,004
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 49,288
(D) 前期繰越損益金	△ 104,347,227
(E) 解約差損益金	1,337,941
(F) 合計 (C + D + E)	△ 103,058,574
次期繰越損益金 (F)	△ 103,058,574

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。